

# バスケットボール戦評記入用紙

大会 関東高等学校バスケットボール大会 埼玉県予選会  
日時 5月 17日 金 曜日 第 3 試合 E コート 時刻 13:00  
記入者名 中村 敬子

A チーム	得点		得点	B チーム
星 野 高校	58	( 14 — 24 19 — 24 8 — 24 17 — 24 )	96	埼玉栄 高校

## <戦 評>

新人大会で第2シードの埼玉栄を倒し久々にベスト4入りした星野と、その雪辱に燃える埼玉栄の注目の一戦。

- 1 P 気合いの入った立ち上がりを見せたのは埼玉栄。積極的にダブルチームを仕掛け相手にオフェンスのリズムをつかませない。0-9となったところで星野はたまらずタイムアウト。その後星野は#4の3Pや、#5のシュートで得点するが、埼玉栄も#9、#10のドライブから得点を重ね14-24埼玉栄10点リードで終了。
- 2 P 星野は#4を起点に#5を中心に攻撃を仕掛け得点するが、埼玉栄は積極的に走り、攻撃の手をゆるめず差が縮まらない。33-48で終了。
- 3 P 星野は、ボールが中に入らず、外回りのパス回しから3Pという単発な攻撃になり、思うようにリズムが作れない。シュートが落ちたところを埼玉栄にリバウンドを支配され、速攻で得点され差を広げられる。
- 4 P ゲームの流れは大きく変わらず、途中から埼玉栄はメンバーを変える余裕の試合運び。星野は頼みの3Pも不発におわり、58-96で試合終了。埼玉栄が新人戦の雪辱を果たし、関東大会出場を決めた。